

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	自転車新文化推進事業費						予算主管課	自転車新文化推進課						
	事 業 概 要	「サイクリングパラダイス愛媛」の実現に向け、総合的・戦略的な施策を展開し、交流人口の拡大や地域の活性化を図る。						始期	2014						
								終期	2028						
	K P I	「自転車新文化」の認知度													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
			R 4 年 度		目標値	42 %		目標値	46 %		目標値	50 %			
		実績値	47 %		実績値	47 %		実績値	38.3 %		実績値	35.1 %			
		実績値	47 %		実績値	47 %		実績値	38.3 %		実績値	35.1 %			
	ストック /フロー	フロー		達成率	111.91 %		達成率	83.3 %		達成率	70.2 %				
	コ ス ト			最終現計 予算額	47100 千円		最終現計 予算額	49838 千円		最終現計 予算額	32812 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	46373 千円		決算額	42503 千円		決算額	32702 千円		決算額	千円	
										繰越額	千円		繰越額	千円	
						不用額	110 千円		不用額	千円					
7 年 度	要因分析	要因 県内サイクリングイベント等での「自転車新文化」の発信不足の可能性がある。													
		総括													
	見直し方向性	改善	6年度実績から認知度が下がってきているため、8年度の執行から、県内イベントで「自転車新文化」のPRブースを出展するなど、多様な手段で発信し、成果の向上につなげる。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項		四国一周サイクリング推進事業費						予算主管課		自転車新文化推進課					
	事 業 概 要		世界に通用するサイクリングアイランド四国の実現に向け、四国一周サイクリングの愛媛発着の定着に向けた取組みの強化や、台湾一周を切り口としたインバウンド促進により、四国一周サイクリングの更なる認知度向上を目指す。						始期	2016						
									終期	2028						
	K P I	四国一周チャレンジ完走者														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
			R 4 年 度		目標値	500 人		目標値	1000 人		目標値	1500 人		目標値	2000 人	
		実績値	410 人		実績値	321 人		実績値	749 人		実績値	1143 人		実績値	人	
		ストック /フロー	ストック		達成率	64.2 %		達成率	74.9 %		達成率	76.2 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	37453 千円		最終現計 予算額	32364 千円		最終現計 予算額	29128 千円		最終現計 予算額	千円		
				決算額	37263 千円		決算額	32301 千円		決算額	29109 千円		決算額	千円		
										繰越額	千円		繰越額	千円		
										不用額	19 千円		不用額	千円		
7 年 度	要因分析		要因 目標値である1,500名（5～7年度計）に対して実績は1,143名、単年度目標値500名に対して7年度実績は394名といずれも目標未達である。完走率向上に向けたエントリー者への働きかけが十分でないと考えられる。													
			総括													
	見直し方向性	改善	8年度はエントリー者及び完走者へのアンケート調査を実施し、その結果から完走断念の理由等を分析した上で、完走者増加につながる事業改善を進めることで、KPI（完走者数500人/年度）の達成を目指す。													

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3

当初	事 項	四国一周サイクリング推進事業費						予算主管課		自転車新文化推進課				
7 年 度	事 業 概 要	世界に通用するサイクリングアイランド四国の実現に向け、四国一周サイクリングの愛媛発着の定着に向けた取組みの強化や、台湾一周を切り口としたインバウンド促進により、四国一周サイクリングの更なる認知度向上を目指す。						始期		2016				
								終期		2028				
								四国一周チャレンジ登録者						
	K P I	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	1000 人		目標値	2000 人		目標値	3000 人			
実績値		648 人		実績値	468 人		実績値	1016 人		実績値	1510 人			
ストック /フロー		ストック		達成率	46.8 %		達成率	50.8 %		達成率	50.3 %			
コ ス ト			最終現計 予算額	37453 千円		最終現計 予算額	32364 千円		最終現計 予算額	29128 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	37263 千円		決算額	32301 千円		決算額	29109 千円		決算額	千円	
									繰越額	千円		繰越額	千円	
									不用額	19 千円		不用額	千円	
7 年 度	要因分析	要因 目標値である3,000名（5～7年度計）に対して実績は1,510名、単年度目標値500名に対して7年度実績は494名といずれも目標未達である。既登録者の再登録は想定しにくいことから、新規登録者への訴求が十分でないと考えられる。												
		総括												
7 年 度	見直し方向性	改善	8年度はエントリー者及び完走者へのアンケート調査を実施し、その結果から完走断念の理由等を分析した上で、完走者増加につながる事業改善を進めることで、KPI（完走者数500人/年度）の達成を目指す。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

4

当初

7 年 度	事 項	しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成促進事業費						予算主管課	自転車新文化推進課		
	事 業 概 要	しまなみ海道と隣接する本県側エリアに形成する広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ（GSE）」において、滞在型観光推進のための仕掛けづくりや環境整備に取り組む。						始期	2022		
								終期	2026		
	K P I	松山市、今治市、西条市、上島町を訪れるサイクリング観光客の年間人数（レンタサイクル利用者数）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	68000 人	目標値	71600 人	目標値	75200 人	目標値	78800 人
		実績値	64576 人	実績値	66491 人	実績値	71555 人	実績値	84772 人	実績値	人
		ストック /フロー	フロー	達成率	97.78 %	達成率	99.9 %	達成率	112.7 %	達成率	%
		コ ス ト	最終現計 予算額	8875 千円	最終現計 予算額	8875 千円	最終現計 予算額	8875 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額
	決算額		8875 千円	決算額	8875 千円	決算額	8875 千円	決算額	千円	決算額	千円
						繰越額	千円	繰越額	千円		
						不用額	千円	不用額	千円		
	要因分析	要因									
		総括									
見直し方向性	維持	8年度以降も現状のニーズを踏まえると、レンタサイクルの利用者増加が見込まれるため、見直し等は想定していない。									

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

5

当初

事 項	重信川サイクリングロード魅力体験事業費（中予）						予算主管課	自転車新文化推進課		
事 業 概 要	子育て世代を始めとした地域住民に対し、誰でも気軽に楽しめる重信川サイクリングロードの魅力を発信するとともに、実際に体験してもらうことで身近な「余暇の定番スポット」として定着を図り、周辺地域の活性化につなげる。						始期	2023		
							終期	2025		
K P I	重信川サイクリングロード土日祝利用者数の増加率(R4年度比)									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度	目標値	106 %	目標値	113 %	目標値	120 %	目標値	%
	実績値	100 %	実績値	87 %	実績値	79 %	実績値	93 %	実績値	%
	ストック/フロー	フロー	達成率	82.08 %	達成率	69.9 %	達成率	77.5 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	1900 千円	最終現計 予算額	2847 千円	最終現計 予算額	1900 千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	1840 千円	決算額	2779 千円	決算額	1828 千円	決算額	千円
							繰越額	千円	繰越額	千円
						不用額	72 千円	不用額	千円	

7
年
度

要因分析

要因

未達成であるものの、利用者数は6年度及び5年度と比較して増加しており、回復傾向が見られた。

回復の要因としては、桜の時期に合わせ、関係市町等と連携した情報発信を実施したことや、桜サイクリングイベントを開催し魅力を体感する機会を創出したことにより、ロードの認知度が向上し、利用促進につながった可能性がある。

一方で、KPI未達成の要因としては、長期間にわたる猛暑の影響によりサイクリングに適した時期が短くなってきていることに加え、今年度新たに設置したシェアサイクルについて、十分に認知されておらず利用が伸び悩んだ可能性がある。

総括

気軽にロードでのサイクリングや周辺施設等へのお出かけを楽しめるよう、沿線4市町のおでかけサイクリングコースを作成するとともに、桜のスポットを巡るサイクリングイベントや家族向けのサイクリングイベントを初めて開催した。これらにより、子育て世代をはじめとした地域住民に対し、ロードの楽しみ方を発信するとともに、実際に体験する機会を提供し、身近な「余暇の定番スポット」としての定着を図った。

今後は、シェアサイクルの利用促進に向けた効果的な情報発信を行うとともに、周辺環境を踏まえたイベントの実施や、初心者層の利用を促進する取組を展開することにより、更なる利用者数の増加を図る。

見直し方向性

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

6

当初

事 項		しまなみ地域魅力発信・誘客促進事業費（東予）						予算主管課		自転車新文化推進課							
事 業 概 要		しまなみ海道・ゆめしま海道沿線地域の行政や民間団体等と連携し、サイクリングマナーの向上への取組みを進めるとともに、令和6年度中に商品化を目指すサイクリスト向けオリジナルフードのPR・浸透を図り地域の認知度を高め「サイクリストの聖地」の地位を確立する。															
		始期		2023		終期		2025									
K P I	今治市、上島町の宿泊者増加率（R1年度比）																
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度							
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	110 %	目標値	120 %	目標値	%						
	実績値	100 %		実績値	97.7 %	実績値	104.7 %	実績値	116.4 %	実績値	%						
	ストック/フロー	フロー		達成率	97.7 %	達成率	95.2 %	達成率	97 %	達成率	%						
	コ ス ト	最終現計	予算額		1500 千円		最終現計	予算額		1750 千円		最終現計	予算額		千円		
		決算額			1500 千円		決算額			1750 千円		決算額			千円		
										繰越額		千円		繰越額		千円	
												不用額		千円		不用額	

7 年 度	要因分析	要因 レンタサイクル利用実績の利用者数は増加しており、宿泊者数の増加に一定程度寄与したものと推測される。増加したレンタサイクル利用者のうち、外国人サイクリストは大幅に増加している一方、日本人利用者は伸び悩んでおり、これが目標値未達成の一因であると考えられる。なお、外国人観光客増加の理由としては、しまなみ地域の知名度向上に加え、円安や日本の物価水準の低さ等が影響したものと考えられる。											
		総括 全国的なインバウンド客の増加はしまなみ地域においても例外ではなく、しまなみ地域を訪れるサイクリストの増加が宿泊者数の増加の一助になったものと推測される。今後は増加する外国人サイクリストにスポットを当て、交通ルールや文化の異なる外国人に対する効果的なマナー周知・わかりやすい通行空間づくりを図り、しまなみ地域の更なる魅力発信・誘客促進につなげたい。											
	見直し方向性												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

7 当初

事 項	予土県境サイクリングブランド普及推進事業費（南予）							予算主管課		自転車新文化推進課		
事 業 概 要	市町等との広域連携により造成したサイクリングイベントを軸にしたこれまでの取組みを継続しながら、サイクリング適地としての認知度拡大のためのプロモーション強化とサイクリングツアー等の実施を通じ、予土県境地域の魅力発信と観光誘客の拡大を図る。							始期	2025			
								終期	2027			
K P I	4つの道の駅のレンタサイクル利用者数											
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	R 4 年 度		目標値	人		目標値	人		目標値	580 人		
	実績値	人		実績値	人		実績値	544 人		実績値	人	
	ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	%		達成率	93.8 %	
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	2270 千円	
決算額				千円		決算額	千円		決算額	2257 千円		
						繰越額	千円					
						不用額	13 千円		不用額	千円		

7 年 度

要因分析	要因 SNSにおけるデジタルプロモーション等を実施した結果、事業アカウントにおける1月あたりのInstagramプロフィールアクセス数は事業実施前と比較して約10.6倍に増加するなど、当地域におけるサイクリングの認知拡大と興味関心の向上に成果が出た。しかし、関心層が実際に来訪し、レンタサイクルを利用するまでの情報量や導線設計が不十分であった可能性がある。 総括										
	見直し方向性	維持	6年度から7年度の実績値は約18.2%増加していたものの、目標値不達という現状を踏まえると、8年度も同様の状況が見込まれるため、8年度は当地域の認知からレンタサイクルの利用までを一体的に設計した情報発信の拠点を作成する。加えて、サイクリングツアーを継続実施することにより、サイクリングブランドの普及と地域への来訪につなげる。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

8

当初、2 月補正	事 項	E-マウンテンバイク等活用推進事業費						予算主管課		自転車新文化推進課	
事 業 概 要		県が取り組んできたしまなみ海道を核としたロードバイクの活用のみならず、欧州リゾート地で主体となっているE-マウンテンバイクを中心としたE-BIKEの取組みを全県下に波及させ、新たなコンテンツ開発を促し、国内外からの更なる誘客や消費単価の増加を目指す。						始期	2025		
								終期	2027		
K P I	E-マウンテンバイク等を活用したツアー受入環境整備数										
	KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度	目標値	箇所	目標値	箇所	目標値	2 箇所	目標値	4 箇所	
	実績値	箇所	実績値	箇所	実績値	箇所	実績値	0 箇所	実績値	箇所	
	ストック /フロー	ストック	達成率	%	達成率	%	達成率	0 %	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	37600 千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	千円	決算額	千円	決算額	15096 千円	決算額	千円	
			繰越額	18800 千円	繰越額	千円					
						不用額	3704 千円	不用額	千円		
7 年 度	要因分析	要因 ツアー受入環境整備には、主体となる各市町・事業所における予算確保及び関係者間の調整等が必要であることから、7年度はツアー造成に向けた検討に留まり、実際の環境整備に至らなかったため、目標未達成となった。									
		総括									
	見直し方向性	改善	8年度は、新たにファミツアー等の実施を提案するほか、執行段階では、E-マウンテンバイクの導入・活用支援メニューの拡充を図り、7年度中に検討が進んだ各市町・事業所を中心に、早期の環境整備とツアー造成を促すことで、成果の創出につなげる。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

9

当初

事 項	しまなみ海道・国際サイクリング大会実施事業費						予算主管課		自転車新文化推進課		
事 業 概 要	「サイクリングしまなみ」による、しまなみ海道の国内外へのPR成果を維持・継続させるため、国際サイクリング大会の開催に向けて本格的な準備を行う。						始期		2012		
							終期		2026		
K P I	実施計画の策定										
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値		目標値		目標値	1	目標値		
	実績値		実績値		実績値		実績値	1	実績値		
	ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	4725 千円	最終現計 予算額	41834 千円	最終現計 予算額	4695 千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	4453 千円	決算額	36557 千円	決算額	4515 千円	決算額	千円	
				繰越額	千円	繰越額	千円				
						不用額	180 千円	不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	これまでの「しまなみ海道」の国内外でのPR成果を維持・継続させることで、KPI目標達成すると考えられることから、見直し等は想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。